

府中市健康地域づくり審議会
第15回長寿サポート分科会 報告書

○日 時：平成29年8月3日（木）19時から21時15分

○場 所：市役所2階第一応接室

○出席者：多 田 敦 彦（分科会会長） 岡 田 美和子（分科会副会長）
檜 崎 靖 人（分科会委員） 山 中 香（分科会委員）
田 中 玲 子（分科会委員） 藤 原 洋 子（分科会委員）
今 川 智 巳（分科会委員） 山 根 剛（専門委員）
西 宮 達 二（専門委員）
寺 岡 暉（職権委員）

○欠席者：瀬 尾 泰 雄（分科会委員）

○事務局：九十九浩司健康福祉部長 皿田敏幸健康政策室長
唐川平長寿支援課長 石口由美長寿支援課長寿さぼ～と係長
山田典央長寿支援課介護福祉係長 真田公子長寿支援課長寿さぼ～と係
奥谷剛長寿支援課長寿さぼ～と係 藤井綾子長寿支援課長寿さぼ～と係

○オブザーバー

（株）ジャパンインターナショナル総合研究所 國田明彦
（株）ジャパンインターナショナル総合研究所 井原 豊

○議題

・長寿サポート分科会

- ① 第7期介護保険事業計画策定について（協議）
- ② 平成29年度施策の中間報告について（協議）

・府中市地域包括支援センター運営協議会

- ① 平成29年度指定介護予防支援・介護予防マネジメントの一部を委託する居宅介護支援事業所について（協議）
- ② 平成28年度地域包括支援センター運営状況について（報告）

・認知症初期集中支援チーム検討委員会

- ① 平成28年度認知症初期集中支援チームの運営状況について（報告）

（主な意見等）

1 第7期介護保険事業計画策定について

■相談相手、相談窓口の充実について

○地域での研修会開催や地域包括支援センターと医療機関等が情報交換することなどが必要

- 多くの方が相談先とする医師にいろいろな情報を渡しておくべき。
- ある程度オールマイティーな相談機能を持つということで言えば、地域包括支援センターになるため、地域包括支援センターの位置づけの広報・啓発が重要。
- 診療所などにべんりじゃのーとを配布すべき。
- 行政の中によろず相談所があり、そこがいろんな専門家に振っていくことが必要

■生きがい活動・健康づくり活動について

- 社会に乗り損ねる人をどうするかが課題。
- コミュニティーについて、コモンズという概念があるが、これは本来行政がやるべきことではなく、地域住民が取り組むべきもの。行政の手助けは必要だが。コミュニティーの中で認知症をみる、あるいは社会の中で認知症をみる、人間を大切にする、パーソンセンターということは家族の中における人の価値を認めるケアということになるが、そうした取り組みが必要。

■排泄と認知症について

- こうした不安を軽減できるサービスとして期待しているのは府中北市民病院の 24 時間対応型の定期巡回・随時対応型訪問介護看護。現状は介護人材の不足等から介護者の不安の軽減につながっていないと感じている。

■「掃除・洗濯・買い物などの家事支援」について

- 郊外型の店舗になっているので、身近なところに店がない状況がある。
- 地域でスーパーマーケットが閉店する事例もあり、近隣の高齢者は買い物難民になっている。車を運転しない人をどう支援していくかが課題。
- 移動販売の仕組み等は、個人ではなく各地域の組織で取り組むことが必要。

■配食・見守りについて

- 民生委員や配食サービス事業所、銀行など全体的に見守りをする体制ができてきている。
- 見守りの手段として有線を上手に利用できないか。
- 地域の住民が見守り体制をつくることが重要。
- 回覧板や会費集金などの機会を利用して声掛けしている事例がある。
- 回覧板を郵便ポストに入れて回すだけの地域もある。
- 問題は隣近所の関係が希薄になっていること。組内サロンの取り組み事例がある。

■レスパイトケアの仕組みについて

- ショートステイの利用によって介護者も要介護者もストレスが減少する。
- 短期入所について介護職員が不足して、全てが稼働できていない事業所実態がある。

2 平成29年度施策の中間報告について

■認知症施策の推進について

- 予防・早期発見・進行予防など問題行動への対応などいろいろな段階があるため、どの段階に対して取り組みをしているか明確にすべき。
- 認知症が減少しているイギリスでは、認知症対策として高齢者の総合健診（血圧の管理など普通誰でも受けるような健康管理）を行っている。身体機能と身体の健康を管理することが一番早道だという1つの知見に立っている。また、社会活動をすることは認知症その他の病気の予防につながるということにもう少し光を当てるべき。

3 平成29年度指定介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの一部を委託する居宅介護支援事業所について

- 承認

4 平成28年度府中市地域包括支援センター運営状況について

- （特段の意見なし）

5 認知症初期集中支援チームの運営状況について

- 初期支援だけではなく、前や後など幅広くみていただきたい。
- 老年病学会が高齢者の新しい区分けを提案しているが、この区分けで府中市民の認知症や健康状態がどうなっているか現行調査結果データを活用して整理してはどうか。